



▲ 三島町認定農業者連絡協議会主催 そばまつり
(12月9日、大杉会館にて)

広報みしま
12月号 vol.393
発行/三島町役場 [代表:遠藤鐵四郎]
編集/総務課 (庶務係)
〒940-2392
新潟県三島郡三島町
大字上岩井1261-1
TEL 0258-42-2221
FAX 0258-42-2154
http://www.alles.or.jp/~mishima1/
E-mail mishima2@alles.or.jp
印刷/あかつき印刷株式会社

ダイヤル案内
ガ ス 企 業 団 ☎42-2671
水 道 企 業 団 ☎72-2259
みしま中央会館 ☎42-2222
与板郷消防署(斉場) ☎72-2572
みしま交流センター ☎42-2223
三島町 体 育 館 ☎42-2756

ところどころの九人は、誰に推定されるか。①は中心人物 大石内蔵助(四五歳)、②は高齢の堀部弥兵衛(七七歳)、前髪をつけた④は大石主税(二六歳)と思われる。その他の人物について早稲田大学演劇博物館に尋ね

た。大抵は、いろはの木札を一枚ずつ付けているので、ある程度判別がつくが、この事。②と⑤の木槌をもった男は、あくまでも個人的な推測だが、として、⑤が堀部安兵衛(三四歳)、②が大高源五(三三歳)でないかとの回答を得た。

未明にかけて四十七士が吉良邸で主の仇を討ったという話である。この絵馬は、討ち入り前に九人が勢揃いした絵柄で桐板に描かれている。それぞれきりりとした討ち入り装束に身を包み、鉢巻をし、提灯を持つ者、木槌を担ぐ者、槍をもつ者、様々である。いずれも今までの苦節を思い、最後の首尾を遂げんと口をへの字に結んでいる。

この奉納額は二二歳頃のものである。義理人情に厚かったという。その他の経緯は不明である。一月二四日というのは当時の太陰暦である。現在の暦では、一月二九日夜から三〇日未明である。それなら江戸でも、松の枝に積もった雪がパサッと落ちる、討ち入りの夜の光景も納得できる。ともあれ師走にふさわしい、百年以上経った珍しい赤穂義士勢揃いの絵馬である。

〈参考文献 小学館
万有百科大事典
(文 中村勝栄)〉

忠臣蔵で知られている赤穂義士の絵馬が、下河根川日吉神社に奉納されている。時は五代將軍徳川綱吉の時代。元禄一四年(一七〇



↑ ① ↑ ② ↑ ③ ↑ ④ ↑ ⑤
縦60.5cm×横91cm



あこうぎし絵馬
赤穂義士絵馬
ひよし
下河根川 日吉神社
(ひえ)

この絵馬には「明治廿四年四月四日 願主 片沼駒吉 敬白」とある。駒吉さんは、昭和二〇年暮に七六歳でなくなられた。

みしまの植物⑨

オオハナワラビ

(ハナヤスリ科)
方言 とこわらひ

鉢植えにして正月の床の間の飾りとして親しまれている。冬緑性のシダ植物、秋に根茎から一本の茎を伸ばし、これが栄養葉と胞子葉に分岐する。夏は地上部が枯れる。町内では、主に杉林の林床に生育する。本種と似たものに、フユノハナワラビがあるが、葉の裂片の鋸歯は丸みを帯び、全体の形が小型であることで区別する。またナツノハナワラビも稀に自生しているが、春に芽生え秋には枯れる、逆の生態である。



撮影日 一九九七年二月三日
場所 臨野町
(写真・文 奈良場正一)

2000年 国勢調査 結果速報

三島町の人口は 世帯数は

7,618人 1,944世帯

人口予想

クイズ

ご応募ありがとうございました

1等 浅野昌代さん (脇野町)

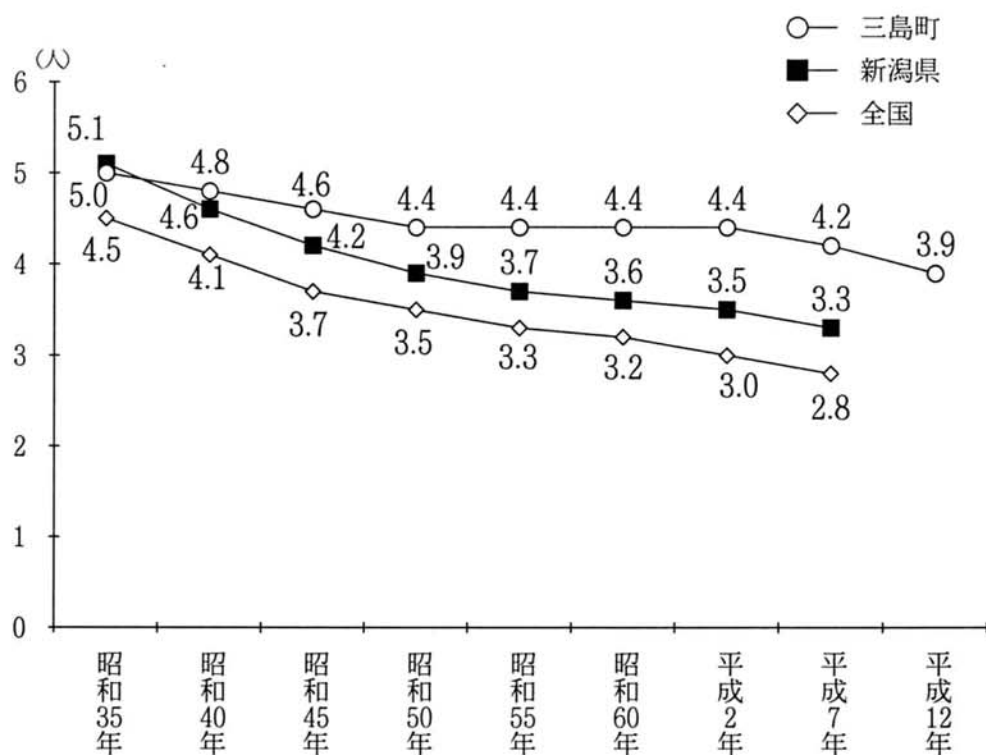
2等 柳トサさん (吉崎)

3等 榊澤秀司さん (鳥越)

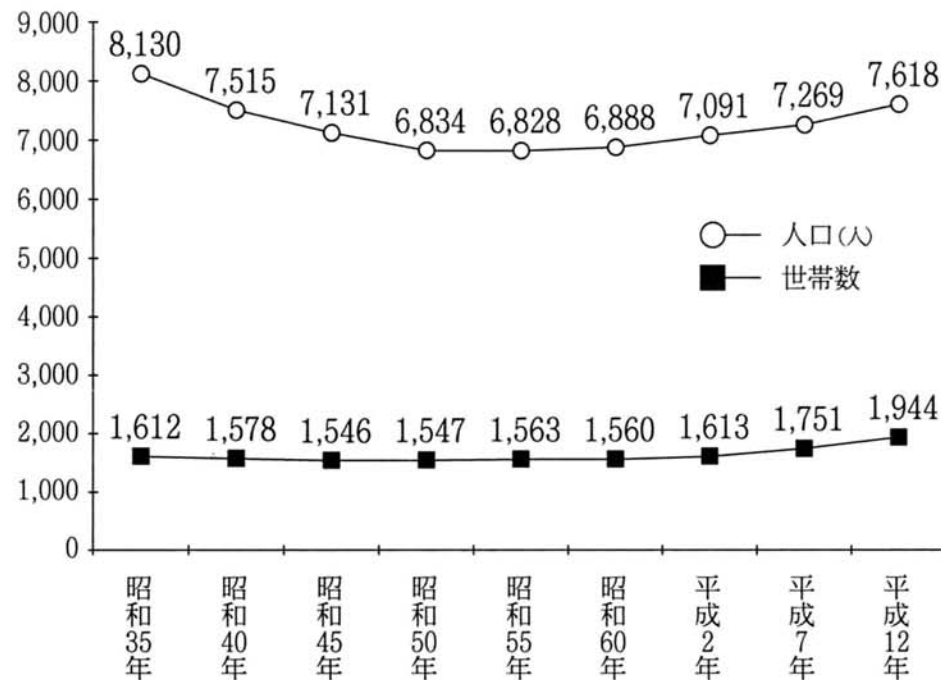
1等 予想人口 7,537人
2等 予想人口 7,536人
3等 予想人口 7,528人

以上のみなさんおめでとうございます。また残念賞のみなさんには、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

1世帯あたり人口の推移



人口・世帯数の推移



大字別の人口及び世帯数

Table with columns for population and household count by town/village, and rows for various locations including Misaki Town.

近隣市町村の状況

Table showing population and household count trends for neighboring municipalities from 2012 to 2007.

注) 数値は総務庁統計局の公表結果とは異なる場合があります。

注) 数値は総務庁統計局の公表結果とは異なる場合があります。

来世紀、さらに住みやすい町、住みたくなる町へ

10月1日を基準日として行われました2000年国勢調査は、町民皆様のご協力により無事終了することができました。ありがとうございました。このたび速報結果の内容をお知らせいたします。

人口・世帯数が増加した要因としては、土地区画整理事業による宅地造成地への新規定住者によるところが大きいと考えられ、来世紀、さらに住みやすい町、住みたくなる町へ向け町づくりがすすめられることとなります。



◀ パリジェンヌ

10月10日から21日まで、新潟県市町村振興協会主催の海外行政視察研修に参加させていただき、ヨーロッパ（英国・フランス・ドイツ）の地方行政・高齢者対策・環境行政などを目で見て、耳で聞きました。

まず感じたことは一言でいうと、「外国の良さ」でした。短い滞在期間のため、深く本質を探ることはできませんでしたが、街並みは整然と整い、老人施設では温か味を感じられ、地方行政ではより多くの権限が地方にありました。

ヨーロッパ諸国は大陸であり、いろいろな国々の人が影響を及ぼしながら生きています。そのため、お互いに刺激を受け、お互いを受け入れて国が作られてきました。日本と同じ「島国」の英国も例

外ではなく、日本のように閉鎖的ではな
い道を進んできたのです。

高齢者対策（介護保険）

フランス：

社会福祉制度は、健康保険などのほか、国や地方自治体からの資金により賄われ、そのほとんどが公的に行われている。

英国：

福祉サービスを民間及びボランティアが支えている。
地方自治体が民間資金を活用するPFI方式により施設整備などが行われている

ドイツ：

日本に先駆け、90年代半ばに法定介護保険制度を導入している。
州に大きな権限があり、総合的な社会保障政策はその内容及び実行方法は州によって異なる。介護保険では給付額は連邦レベルで一律だが、各種サービスの内容は州ごとに異なる。

18歳以上の男子は10か月間の兵役の義務があるが、13か月間社会福祉施設で福祉サービスに従事するボランティア活動を行うことにより兵役を拒否できる。

介護保険について...

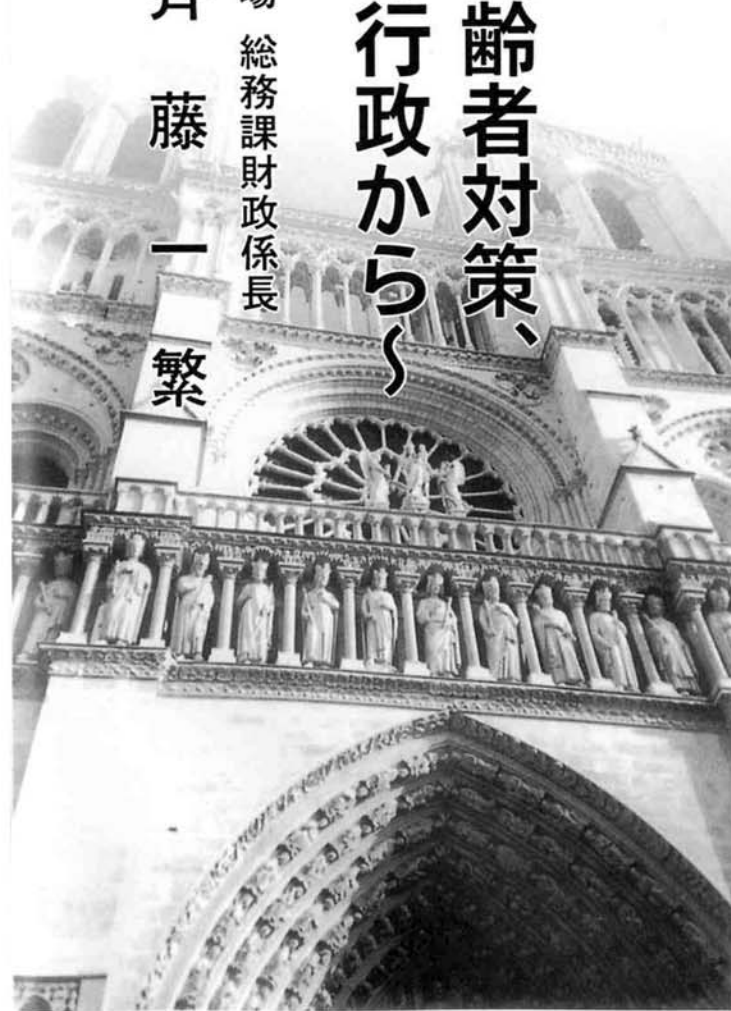
日本の介護保険制度は、先進国のドイ

「外国の良さ」

ヨーロッパにおける高齢者対策、環境行政、地方行政から

三島町役場 総務課財政係長

斉藤 一 繁



▲ ノートルダム寺院

フランス モー市の
▼ クリスマスプレゼント



▲ ドイツ モーリックハウス
マイホーム風に飾られた施設の一室

ッをモデルとして制度化されたと言われているが、日本とドイツの共通点は、「国民に新たな負担を求めたこと」、相違点は給付において、ドイツでは現金給付制度があることに対して、日本では、原則的に「介護給付費用の1割」を自己負担することとしている点が大きな相違点となっている。

ドイツでは制度開始から5年を経過しており、効果や問題点として、在宅介護を基本としているが、生活様式等の変化から介護施設への依存が年々高まり、「介護金庫」の財源を圧迫しかねない状況になりつつあり、今後、費用負担の検討の必要があることであった。

楽しく生きる...

高齢者が、最低限の日常生活を送るための介護・支援サービスは当然であり、さらに「楽しく生きる」ためのサービスが、介護予防という面からも必要なことは誰もが承知していることであると思う。今回の視察で訪れたフランスの「セ・エ・マルヌ県のモー市」では、クリスマスサービスとして、プレゼントの贈呈とパーティーの開催。年2回の食糧品などの支給と年1回の高齢者の集いの開催。月1度のオペラ、観劇の観戦と年2回の海外旅行（今年はイタリアへ7日間の旅）そして、金婚カップルを招待してのレセプションの開催など今後新しい企画が実施され、さらに多くの高齢者の参

加が見込まれている。

施設の部屋は自宅である

訪れたどの国の施設も、個室又は夫婦部屋がほとんどであった。日本でも最近の施設は個室が多くなってきているが、まだまだこの点では遅れている。プライバシー保護の強い外国との違いがよく現れていると思う。

もう一つは、部屋の雰囲気。個室であるため、他の入居者に遠慮することがなく、部屋を飾られるのである。通常ベッド以外の家具の持ち込みは自由。訪れた部屋には、特徴のある家具のほか、家族の写真が飾られており、日本との差を痛感した。食事についても、数種類のメニューから自分が食べたいメニューを選べるシステムであった。

入所者の立場で考え、どうすれば入所者が生き生きと暮らせるか、介護する職員も職員が介護を受ける立場になったらどうしてほしいのかを考えれば当然であるという意識の高さを思い知らされた。

環境行政

環境の時代：

もはや、環境保全という視点を抜きにして、われわれの社会や生活は成り立たなくなってきた。循環型社会の構築は、



▲イギリスの町並み

21世紀の大きなテーマでもある。こうした時代の中で、わが国でもようやく資源のリサイクル・再利用への関心が高まってきている。ヨーロッパ諸国は、環境面でも先進国である。視察先では、「ごみは資源」という住民一人一人の意識の高さを感じた。地球にやさしい生活習慣が定着し、ごみを減らす・資源化が基本であり、どうしてもリサイクルできないごみだけを焼却及び埋め立て処分してい



▼ゴミ処理施設（イギリス）

る。この取り組みにより、ドイツでは埋め立てを必要とするごみの量を10年前の8分の1まで減少させている。さらに、2005年には埋め立て地への持ち込みが法律で禁止され、また、英国では現在20%のリサイクル率を3年後には40%まで向上させる計画があり、今以上にごみの減量化、資源化を進める必要があるという。

緑のリサイクル

公園などが多く街中に「緑」があるヨーロッパでは、植物や花などの植物系廃棄物の処理、資源化が進んでいた。資源化の方法は極めて原始的と言えるのではない。家庭の庭や公園などで発生する植物系の廃棄物を1箇所に集め、粉碎処理し、そのまま自然発酵をさせ、6か月から1年で完了とのこと。自然の力にまかせ、時間をかけた方法であるが確実に進めることが大事であると施設の担当者は話していた。

さて、この植物のリサイクル資源は、何に利用されるか。答えは「コンポスト」。日本でいえば「堆肥」である。出来上がったコンポストは、公園や個人家庭の庭に堆肥として還元している。

日本の緑のリサイクルセンター

これに対して、日本の状況はというと。わが国でも緑のリサイクルに取り組んで

いるところがある。それも近代的な施設である。それは、東京都にある国営昭和記念公園の中にあつた。この公園は、昭和天皇御在位50年記念事業の一環として米軍基地跡に整備され、面積は約180ヘクタール。

この施設は、公園内で発生する全ての植物系の廃棄物を堆肥や雑草防止材にリサイクルする、自己完結型のリサイクルシステムである。処理方法は、基本的にはドイツなどと同じであるが、堆肥になるまでのスピードが違う。機械、施設を使用し、約1か月で堆肥となる。このリサイクルシステムにより年間5・800tも発生する植物系廃棄物は、最終的には約9分の1の640tにまで減量化されるという。

リサイクル製品

ごみはただで処理できるという現在の国民の意識は少しづつ変化し、リサイクルへの関心が高まっていることは事実である。国、地方自治体などの公共団体は、多少お金がかかっても、リサイクル製品を購入する。おかしい話であるが、これが現実であり、来年度からは「グリーン購入法」によりさらに推進することとなるのである。ただ、日本のごみ処理施設は先が見えていて、新たな埋め立て地を造成してもすぐに満杯となることから、ごみを出さないことはもちろんであるが、発生したごみをリサイクルしごみを減ら

すことは極めて重要なことである。とにかく、地球規模で取り組まなければ解決できない大きな問題であるが、人間一人一人が常に意識して取り組み、リサイクルの大切さを理解し生活することが不可欠であると思う。

地方行政

行政組織

ヨーロッパにおける地方自治は日本のそれとは違っていた。

議会が自治体そのものであり、議決機関と執行機関の双方の役割を果たしている。

執行機関としての知事や市町村長は置かれていない。

議員が行政の各分野を分担し、その分野のトップとなり、自治体職員が決定に基づいた事務サービスを行う。

地方にある大きな権限・首都機能の分散化

ドイツは、地方分権の先進国と言われている。1990年に東西統一を達成したドイツ連邦は、16の州からなり、基本法に決められている以外は、州政府に権限が与えられている。住民に身近な事務の教育、文化などは州・地方自治体の固有事務とされている。(例えば、日本の

ように国で決めた検定教科書はないという。)また、日本の東京のように国の機能が集中していき、現在のドイツの首都はベルリンであるが、金融の中心はフランクフルト、連邦憲法裁判所はフランクフルトに近いカールスルーエに、他にも首都以外に重要な機関が分散しているという。

行政のスリム化

ドイツの市町村も財政難という大きな問題を抱え、行政改革に取り組んでいた。視察先の「バード・メルゲントハイム市」は、人口2万3千人、年間予算は約58億円、市の職員は学校の先生を含め約400人という市であり、日本の山梨県の石和町の姉妹都市である。この市では、「効率のよい行政」を目標とし局(部・課)数の削減(13局を7局に削減)予算の執行は、担当する局に全て任せ(事業に予算付けするのではなく、局に一定の予算を付ける。そして、その予算は翌年度に繰り越して使用できるため、節約すれば翌年度の予算が増えることとなる。日本とは逆の発想である。)事務の商品化。一つの事務を一つの商品とし原価を計算し、それに合わせた料金でサービスを行う。サービスの料金が透明化され、市民は納得したうえでサービスを受けられるという。市では、これらの対策によりかなりの予算の削減が期待できるという。

限られた予算を有効に使うことは言う

までまなく、当然なことである。我が町も職員数の削減など努力をしているが、住民の皆さんはさらに厳しい目で行政を見ていることを感じて、行政運営を行う必要があると思った。

今回の海外視察研修は、町が町職員の資質向上と人材づくりの一環として、市町村振興協会からの助成を受け、実施しているもので今年で4年目となりました。この視察研修に参加するについて、ほとんど事前に学習することなく参加したことを反省しています。現在、事後学習に取り組み、この広報用の報告書を含めた研修の報告書を作成中であり、さらに今回の視察研修で得た情報の理解に努めるとともに、今後の業務の中で少しでも生かしていきたいと考えますが、具体的に何に生かせるのか。今は答えが見つかりません。語学においては、世界共通語である「英語・英会話」の必要性を痛感しました。(日本のある自動車メーカーでは、グループに一人でも外国人がいれば会議は英語で行うようになっていきます。)今後、さらに国際化が進展する中で語学力が求められるのは必至であり、これには、子供・学生を中心として多くの町民の皆さんが外国と触れ合う機会を与えるような施策が必要です。

最後に、今回の海外視察研修に参加させていただいたことに感謝し、報告とさせていただきます。たいへんありがとうございました。



▲テムズ川対岸から見たビッグベンと国会議事堂



金のたまごたち

3才児健診より

まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介しします。あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。

ご芳志ありがとうございます！
脇小JRC委員会
より寄付

11/29



▲町長室を訪れた脇小JRC委員会のみなさん

脇野町小学校JRC委員会より、このほど赤い羽根共同募金の収益金15,083円を町にご寄付いただきました。町では、社会福祉協議会を通じて介護者支援や福祉の向上に役立たせていただきます。ありがとうございました。



みしま土地区画
整理事業起工式

11/26



▲工事の安全を祈り、玉串をささげる遠藤町長

▲みしま土地区画整理組合
山田正信理事長

(写真提供：(株)伊藤建設)

上岩井西田地区に、町内10番目となる区画整理事業(みしま土地区画整理事業)がスタートし、このほど組合役員や工事関係者ら出席の中、町から遠藤町長を招いて起工式が行われました。同地区は、施工面積16.5haに人口900人規模の宅地造成のほか、中規模公園が2つ、道路は区画の中央を南北に貫く幅員16mの基幹道路、東西に12m道路2路線、さらに8mの生活道路がそれぞれ整備されます。来年秋には長岡地域土地開発公社による宅地の分譲が行われる予定であり、工事がいよいよ本格化してきます。

愛媛・伊予三島市で
全国「うまいもん」自慢

11/11
~12



▲盛況だったイベント広場

11月11日(出)、12日(日)の2日間、愛媛県伊予三島市で、エックスハイウェイ開通記念イベント「全国うまいもん市」が開催されました。当町と開催地の伊予三島市とは、「三島」の名が付くつながりで依頼があり、全国には「三島」と名の付く市町村は当町を含めて全部で6つ。そのうちイベントに参加

したのは、愛媛・伊予三島市、愛媛・大三島町、と当町でした。全国から有名特産品を集めたイベントで、会場の伊予三島運動公園には、地元はもちろん、四国各地よりたくさんの方が詰めかけ、イベントは大盛況となりました。当町は、「越後三島うんめもん」の会」等の協力を得て、町特産品の「清酒」「お米」、「みそ」などで「越後三島」を大いにアピールしてきました。

※四国4県の高速道路がエックス字型に結ばれました。

十二月俳句 (紅葉吟社)

◎黄落の舗道に描くちぎりの絵
西安は山に囲まれ霧深し
不揃ひの自家製野菜おでん鍋
枯塔郵便受に乗っており
手袋をはめて銀杏拾いけり
病床の母の喜ぶおでん鍋
対岸へ新橋か、り冬に入る
蛇の影障子に止る小春かな
木守柿掛かりしま、の竹梯子
おでん鍋くつくく四股を踏んでいる
摘み残す食用菊に時雨来ぬ
十一月号追加句
良寛と貞心尼像萬紅葉
中村遊雲
原遊子
結城老松
榎井草子
中村遊雲
難波千代女
榎橋比呂志
木戸忠津
丸山義応
丸山むら
安達南風
大滝著風
中村遊雲

新しい教育委員に
小熊さんと
佐藤さん

前教育委員の大矢治雄さん(脇野町)と南雲二郎さん(気比宮)に代わり、新しく小熊正巳さん(藤川)と佐藤巧さん(脇野町)が教育委員に就任されました。任期は平成12年11月29日から4年間。また後任の委員長には、白倉治一さん(中条)が就任されました。
退任された大矢さんは4期16年にわたり、また南雲さんは2期8年にわたり教育行政の運営・推進にご尽力いただきました。



▲佐藤巧さん



▲小熊正巳さん

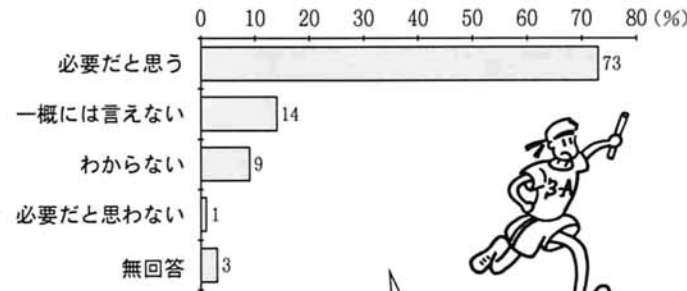
三島町の生涯学習の現状は？

調査結果パート2

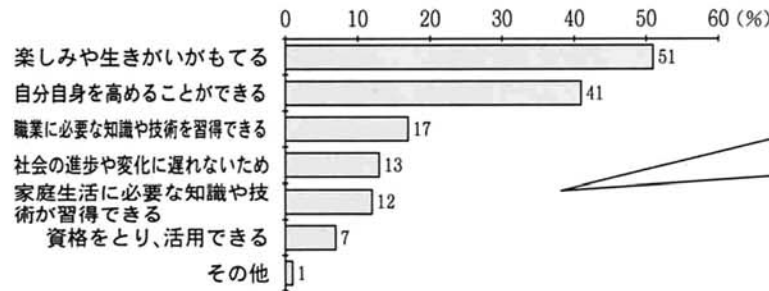
～あなたは、どこに入りますか～



◆あなたは、生涯を通じて必要なことを学んだり、仕事上で技術や知識を習得したり、スポーツや芸能に親しんだりする活動（生涯学習）について、どのようにお考えですか。



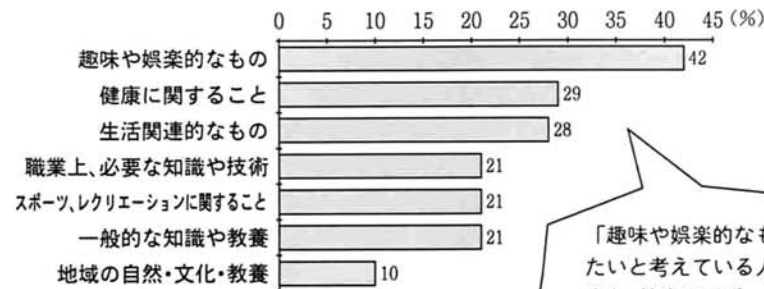
◆あなたが「必要だと思う」理由は、次のどれにあたりますか。特にあてはまるものを2つまで選んでください。（複数回答）



70%以上の方が生涯学習は「必要である」と肯定的にとらえている。その理由としては、「楽しみや生きがいがある」「自分自身を高めることができる」点をあげている人が多い。

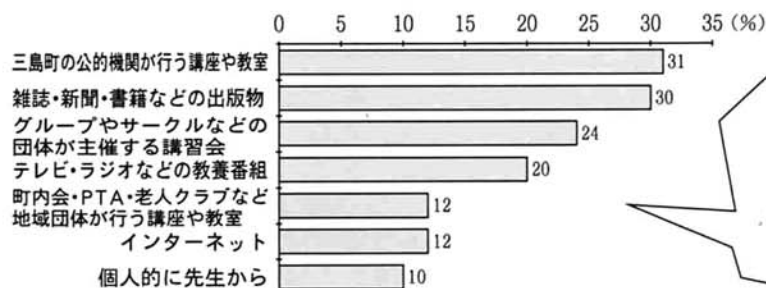
◆あなたは、現在または将来、どんな学習をしたいと思いますか。

次の中から特に希望するものを2つまで選んでください。（複数回答）

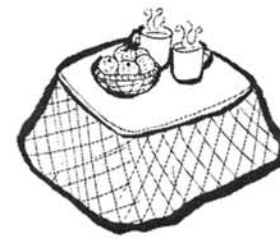


「趣味や娯楽的なもの」を学習したいと考えている人が一番多い。また、健康やスポーツ・レクといった生涯スポーツに関するものを挙げている人も目立つ。

◆あなたは、今後学習するとしたら、どんな方法で行いたいと思いますか。次の中から2つまで選んでください。（複数回答）



身近な所で仲間とともに学習することを望んでいる人と出版物、テレビ、インターネットなどにより個人で学習することを望んでいる人に大別できる。



生涯学習サロン

教育委員会/公民館
☎42-2221
内線333・334



11月26日(日)、三島中学校体育館を会場に「第5回ソフトバレーボール大会」が行われました。ソフトバレーボールは、一般のバレーボールよりも一回りコートが狭く、柔らかいゴムボールを使い、1チーム4人で行います。ですから、少人数で手軽にできるスポーツといえます。
大会には、Aクラス(年代別)に3チーム、Bクラス(オープン)に8チームが参加し、好プレーや珍プレーで大会を盛り上げました。10歳代から60歳代までの参加者が、真剣ななかにも和やかに交流しながらプレーしていたことが印象に残りました。

優勝	メテオ
準優勝	ミステリー
三位	スペシャル

優勝	牛ガオル
準優勝	中条
三位	三尺玉
イマジ	ン

親睦のラリーが続く!

クローズアップ!町の生涯学習②

～ふるさと講座～

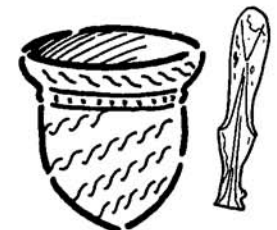


秋の植物をたずねて

緑の大地に囲まれた町
9月27日(木)、『秋の植物をたずねて』が行われました。春の講座に引き続き、地元三島町の奈良場正一さんを講師にお願いしました。
初めに、三島町に生息する夏や秋の草花について写真パネルをもとに説明していただきました。その後、外に出て、樽井川の源流をたどりながら、秋の草花を自分の目で確かめました。三島町には豊かな自然があることを改めて実感したひとときでした。

講座名のとおり、「ふるさと学習」をメインとして年間20回以上の活動を行っています。三島町の自然・歴史・文化の学習や県内外の現地視察など、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく学習を深めています。以下、今年度行われた講座を二つ紹介します。

縄文人が見上げた空のある町
10月11日(木)、17日(火)の両日、『三島の歴史散歩・その3』が行われました。
長岡市立科学博物館・学芸員の小熊博史さんを講師にお迎えし、11日は縄文時代の三島についてのお話を聞きしました。
また、17日は実際に県立歴史博物館と馬高遺跡を見学。県立歴史博物館では、三島町で発掘された火焔型土器をはじめ多数の展示物を鑑賞し、馬高遺跡では、発掘現場を見学しました。縄文時代にタイムスリップしたようなひとときでした。



三島町の行政相談委員は、小熊正巳さん（藤川）です。国に対する苦情等を受け付ける皆さんの身近な行政相談窓口の一つとしてご利用ください。 ☎42・3369

年末年始の窓口業務

12月29日から1月3日まで休み

窓口等の年末年始休業表 (□は休み)

※時間は業務終了時間です。

業務内容	期日	28	29	30	31	1	2	3	4	5
		木	金	土	日	月	火	水	木	金
役場一般業務	17時	□	□	□	□	□	□	□	□	□
ごみ収集業務		□	□	□	□	□	□	□	□	□
鳥越ごみ処理場	16時	□	16時	16時	□	□	□	□	□	□
し尿くみ取り業務		□	□	□	□	□	□	□	□	□
斎場(火葬)業務	友引	□	□	□	□	□	□	友引	□	□
三島町体育館		□	□	□	□	□	□	□	□	□
みしま中央会館		□	□	□	□	□	□	□	□	□
郷土資料館		□	□	□	□	□	□	□	□	□
みしま交流センター		□	□	□	□	□	□	□	□	□
デイサービスセンター (在宅介護支援センター)		□	□	□	□	□	□	□	□	□
町立保育所(南部・北部)		□	□	□	□	□	□	□	□	□

◎斎場業務は年間を通じて「友引」が休みとなります。

年末年始の12月29日(金)から1月3日(月)まで役場窓口業務は休ませていただきます。

この期間に必要なものについては、12月28日(木)までのうちに予め手続きをしておいてください。

出生や死亡など届出期限があるものや緊急を要するものについては、宿日直がいますので、事前に電話でご照会ください。

●斎場
1月1日(元旦)と1月3日(友引)は業務を休ませていただきます。受付業務は24時間体制で行っていますので、事前に連絡の上、手続きをさせていただきます。(☎72-2572へ)

●ごみ収集
12月31日(日)から1月3日(月)まで業務を休ませていただきます。

●し尿くみ取り
12月28日(木)から1月3日(月)まで受付業務を休ませていただきます。

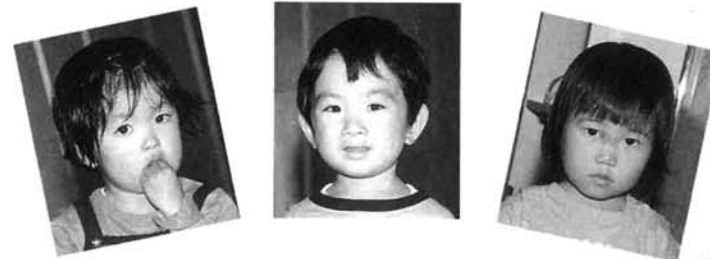
●大掃除はお早めに
年末になると新年を気持ちよく迎えるため、家



庭では大掃除が行われます。このため、毎年この時季になるとごみの量が増大します。また燃やすごみに不燃物が入っていたり、収集日でもないのにごみが出されていたりというルール違反が多いのもこの時季です。大掃除のごみは早めに、ルールを守ってお出してください。

●鳥越ごみ処理場への自家搬入
ご自分でごみを鳥越ごみ処理場へ持ち込む場合は、12月28日(木)から30日(土)までは午前8時30分から午後4時までとなります。

家庭からのごみは無料となります。分別して搬入してください。



金のたまごたち

3才児健診より

家をとり壊したら届出をしてください

町民課 253

平成13年1月1日までに住宅や作業場などを取り壊される場合、1月5日(日)までに町民課(資産税係)へご連絡ください。建て替えを伴わない取り壊しが確認もれとなりやすいので、注意してください。なお取り壊したまま届け出がないと、いつまでも固定資産税が課税される場合があります。

平成12年工業統計調査にご協力ください

総務課 323

通商産業省による工業統計調査及び石油等消費構造統計調査が12月31日現在で実施されます。工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を調査します。また石油等消費構造統計調査は、産業別、規模別、地域別にわが国産業のエネルギー消費の実態を明らかにすることを目的としています。これらの調査結果は、国や地方公共団体の行政

の重要な基礎資料として利用され、企業、大学などの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されます。皆様から提出していただく調査票については、統計法に基づき、調査内容の秘密は厳守されますので、正確な記入をお願いします。

12月下旬に次の調査員が各事業所に伺いますのでご協力をお願いします。

- ▼田中忠雄さん(吉崎)
- ▼西澤 勤さん(大野)
- ▼小林喜一さん(上岩井)
- ▼榊澤俊雄さん(脇野町)
- ▼斎藤真人さん(鳥越)

図書券が当たる 広報クイズ

【問題1】
12月9日、大杉会館で行われた催しは何でしょうか。

- ①山菜まつり
- ②そばまつり
- ③酒まつり

【問題2】
11月11日・12日「全国うまいもん市」が開催されたのはどこでしょうか。

- ①福島県三島町
- ②静岡県三島市
- ③愛媛県伊予三島市

◎応募方法
下記の要領で12月28日(木)(消印有効)までにご応募ください。正解者の中から5名様に図書券をお送りします。

940-2392	(1)クイズの答え
三島町役場	(2)住所
総務課内	(3)氏名
広報クイズ係	(4)年齢
	(5)電話番号
	(6)広報紙についてのご意見・ご要望など
はがき(表)	はがき(裏)

平成13年度第1学期
(4月入学)
放送大学学生募集

▼出願期間 12月15日(土)まで

▼募集学生
・全科履修生(卒業を目指す学生)
・選科履修生(1年間在学する学生)
・科目履修生(1学期間在学する学生)

▼問合せ・資料請求先
放送大学新潟学習センター
〒025-2281-2
651

雇用保険制度が大きく変わります

ハローワーク長岡 ☎32-1181

経済社会の変化や働き方の多様化に対応し、早期再就職を支援するために十分な役割を果たしているよう、平成13年4月(一部は同年1月)から雇用保険制度が改正されます。

▼改正の要点

①離職理由により給付日数が変わります
「倒産、解雇等により離職した者」であるか、それ以外の「定年、自己都合等で離職した者」であるかにより給付日数が異なる仕組みになります。

②育児休業給付、介護休業給付の給付率が40%となります。(平成13年1月から)

③雇用保険料率が1.5・5/1000となります。

④パートタイム労働者、登録型派遣労働者の適用基準が緩和されます。

⑤離職証明書等の様式が変わります

CALENDER

12月 DECEMBER

16 土	
17 日	
18 月	ひよこクラブ 9:30 中央会館
19 火	地域参加型リハビリ(新保なかよしクラブ) 9:00 新保集落センター 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館 三種混合1-① (H11.10~H12.3出生児) 13:45~14:30受付
20 水	りんごクラブ 10:00 保健センター
21 木	固定資産税(口座振替日) 国民健康保険税(口座振替日) みしま園リハビリ 13:00 みしま園 母子手帳交付日 13:30~13:45受付 保健センター
22 金	小・中学校終業式
23 土	天皇誕生日
24 日	
25 月	
26 火	心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
27 水	
28 木	
29 金	国際生物 多様性の日
30 土	
31 日	
1 月	元旦
2 火	新年一般参賀

1月 JANUARY

3 水	町賀詞交換会 正午 中央会館
4 木	母子手帳交付日 13:30~13:45受付 保健センター
5 金	
6 土	
7 日	
8 月	成人の日
9 火	地域参加型リハビリ(鳥越いきいき教室) 9:00 鳥越南集会所 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館 小中学校始業式
10 水	110番の日 りんごクラブ 10:00 保健センター
11 木	高齢者リハビリ 9:00 保健センター
12 金	
13 土	
14 日	全国星座継続観察(~27日) 書き初め展(~21日) 町体育館
15 月	防災とボランティア週間(~21日)
16 火	地域参加型リハビリ(新保なかよしクラブ) 9:30 新保集落センター 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館 三種混合追加(H10.10~H11.3出生児) 13:45~14:30受付 三種混合1-② (H11.10~H12.3出生児) 13:45~14:30受付
17 水	防災とボランティアの日 にこにこクラブ 9:30 中央会館
18 木	みしま園リハビリ 13:00 みしま園 母子手帳交付日 13:30~13:45受付 保健センター
19 金	

☉は乳幼児保健行事のお知らせです。会場はいずれも保健センターです。

12月1日現在

()内は前月比



人口 7,519人(-8)



男 3,614人(-2)



女 3,905人(-6)



2,069世帯(-1)



しあわせは
明るく正しい
選挙から
三島町選挙管理委員会

1月10日は110番の日

警察では、毎年1月10日を「110番の日」とし、この日を中心に110番の正しい利用をしていただくための広報を行っています。

事件、事故が発生したとき、犯人の早期検挙や被害者の救助など、迅速でかつ的確な処理が必要となります。こうしたときには、110番通報を積極的に利用してください。ただし、緊急性のない困りごと、相談ごとは#9110番(警察本部総合相談室)へ電話をされるか、最寄りの警察署にお尋ねください。

●110番の通報要領●

県内の110番通報は、一部の地域(佐渡、粟島)を除いて、すべて新潟県警察本部の通信指令室につながります。受理者が次の順序で尋ねますので、落ち着いてお話しください。

○何がありましたか(交通事故、ドロボー、けんか等)

○いつですか(何時何分頃、今から何分前)

○どこですか(場所、目標物、建物等)

○犯人は(人相、服装、車のナンバー、逃げた方向)

○あなたは(住所、氏名、電話番号)

●こんなときは、ためらわずに110番●

○事件や事故を見たとき

○ドロボーなどの被害にあったとき

○倒れている人を見たとき

○押し売りなどが来て困っているとき

○その他、急いで警察に知らせたいとき

あわてず、あせらず、落ち着いて、見たままを正確にお話しください。

早く正確な通報は、犯罪の未然防止や事件事故の早期解決につながります。

●携帯電話でかける際の注意事項●

○自動車などを運転しながらの電話は非常に危険で事故の原因になります。(平成11年11月1日から、走行中の携帯電話の使用は、緊急時を除いて禁止されています)

○県境付近から110番すると、他県の通信指令室に入る場合があります。

○場所によって電波が届かないで、通話が困難な時もあります。このような場合は、場所を変えるか、もしくは近くの公衆電話を利用してください。



【おわびと訂正】

広報みしま(11月号)7頁下、町オリジナル年賀状「絵」の作者に誤りがありました。正しくは、『原知恵子さん(脇野町)画』です。おわびして訂正いたします。

安心なくらしを支える110番